

(様式6-2)

研修派遣 精算書

2025年 11月 24日

三田市議会議長 様

本会派(私)は、研修派遣(参加)に要した費用の精算結果を下記のとおり報告します。

会派名	日本維新の会 三田 /	代表者	
		議員名	長谷川良果 /
参加者氏名	長谷川良果 /		
研修先	京都 JA ビル /		
講演会等 研修名	失敗しない議員活動 /		
研修事項	実績を出す議員になる 議員質問は技術で決まる /		
日時	2025 年 11月 18日 19日 (火曜日・水曜日) /		
支払金内訳	科目	支出額	摘要
	参加負担金	30,000	1 講座 ¥15,000×2 = ¥30,000 /
	宿泊料		
	日当		
	鉄道賃 (モノレール)	6,760 /	JR 相野~JR 京都 ¥1,690×2日 / JR 京都~JR 相野 ¥1,690×2日 /
	航空賃		
	バス賃		
	船賃		
	タクシー		
	その他		
合計	36,760円 /		
備考			

※100 km未満の距離における特急利用、タクシー利用の理由は備考欄に記入
会派支給の場合、会派名、代表者名を記入してください。

個人支給の場合、会派名[無会派は記入不要]、議員名[代表者名は記入不要]を記入してください。

(様式6-3)

研修等 報告書

2025 年 11 月 24 日

三田市議会議長 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	日本維新の会 三田	代表者	
		議員名	長谷川良果 /
参加者氏名	長谷川良果 /		
講演会等研修名	失敗しない議員活動 /		
研修事項	実績を出す議員になる 議員質問は技術で決まる /		
日 時	2025 年 11 月 18 日 19 日 (火曜日・水曜日) /		
場 所	京都 JA ビル		

<p>研修の概要 及び所見 (別紙でも可)</p>	<p>1 日目 (11/18) 研修内容の概要 (1) 議会とは合意形成の場である ・ 議会是对立ではなく、合意形成により最適案を探る機関。 ・ 行政は 25 年以上のベテラン職員も多く、議員は対話を通じて行政の背景・仕組みを理解する必要がある。 (2) 議員に求められる姿勢 ・ 「誠実」「堅実」が基本姿勢。 ・ バッジは“市民が声を掛けられる目印”であり、積極的に市民の声を聴く姿勢が重要。 ・ 議員活動の 8 割は人間関係であり、説明力・説得力・社交性が成果に直結する。 (3) 会派と個人活動の特徴 ・ 会派は情報量が大きく有利だが、拘束もある。 ・ 個人活動は自由度が高いが情報面で不利。 → いずれも目的意識を持つことが重要。 (4) 地方制度調査会など制度的視点の重要性 ・ 国の制度改革の方向性を把握し、自治体運営の全体像を理解する重要性 2 日目 (11/19) 研修内容の概要 (1) 一般質問の本質 ・ 一般質問は「知らないことを知るための手段」であり、行政の事実・意見を明らかにし、市民課題の解決につなげる行為。 ・ 現状の“追及型質問”や“知っていることの再確認”は成果に結び付きにくい。 (2) 質問の 4 分類 1. 住民・地域要望型 2. 市政・財政調査型 3. 政策提案型 4. 問題点追及型 それぞれの特徴を理解し、目的に合った質問設計が必要。 (3) 成果を生む質問の技術 ・ 事前ヒアリング(アラインメント)が 8 割。 ・ 行政の立場・制約・根拠を理解し、対話型で組み立てること。 ・ 5W1H(When/Where/Who/What/Why/How)を整理して質問設計する。 ・ 行政計画・条例・指標の読み込みが必要。議会図書館を使う。 (4) 議案調査・条例提案の基本 ・ 条例提案はエビデンス・財政根拠・法律整合性が必須。 ・ 他自治体の先進事例調査が有効。 (所見) 2 日間の研修は、議員としての基本姿勢から質問技術、政策形成の基礎までを網羅した内容であり、今後の議会活動(一般質問・委員会・議案調査等)に大きく役立つ学びであった。本研修を通じて得た知識を、今後の政策提案と市民サービス向上に活かしていく。</p>
<p>添付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 失敗しない議員活動 (まず議会の仕組みと基本戦略) ・ 失敗しない議員活動 (成果の生む質問をするために) ・

添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入してください。

個人支給の場合、会派名[無会派は記入不要]、議員名[代表者名は記入不要]を記入してください。